



<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

区民のページ「ちゅうおう」

2016

地域FM番組

「中央区だより」毎週月曜11時30分～

ラジオカロスサッポロ (FM 78.1 MHz)

編集：中央区市民部総務企画課広聴係

〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目

☎011-205-3216 FAX 011-231-6539

魅力いっぱい！

第4弾

中央区再発見～大倉山



札幌中心部に位置する緑豊かな山「大倉山」。昭和47年、冬季オリンピック札幌大会の舞台にもなったジャンプ競技場や市内を一望できる展望台、ウィンタースポーツミュージアムなどがある人気の観光スポットです。今月号は「大倉山」の魅力や歴史についてご紹介します。

中央区役所関連施設

【市コールセンター ☎ 222-4894】

中央区役所 (南3西11) (代表) ☎ 231-2400

中央保健センター (南3西11) ☎ 511-7221

中央区土木センター (北12西23) ☎ 614-5800

中央清掃事務所 (南30西8) ☎ 581-1153

中央区民センター (南2西10) ☎ 271-1100

旭山公園通地区センター (南9西18) ☎ 520-1700

本府・中央 (北1西2)

東北 (北2東2)

苗穂 (北1東10)

東 (南2東6)

豊水 (南8西2)

西創成 (南5西7)

曙 (南11西10)

まちづくりセンター

☎ 251-6353

☎ 251-8119

☎ 261-3669

☎ 241-1696

☎ 521-0204

☎ 521-2384

☎ 511-0116

山鼻 (南23西10)

幌西 (南11西14)

西 (南6西13)

南円山 (南9西21)

円山 (北1西23)

桑園 (北7西15)

宮の森 (宮の森2-11)

☎ 511-6371

☎ 561-3256

☎ 561-7124

☎ 561-2472

☎ 611-3367

☎ 621-3405

☎ 644-8760

----- 中央区役所の主な課・係 (8時45分～17時15分 (土・日曜、祝・休日、年末年始を除く)) -----

総務企画課

庶務係 ☎ 205-3205

地域安全担当 ☎ 205-3205

選挙係 ☎ 205-3206

広聴係 ☎ 205-3216

地域振興課 ☎ 205-3221

統計担当係 ☎ 205-3222

戸籍住民課

戸籍係 ☎ 205-3232

住民記録係 ☎ 205-3238

保健福祉課

地域福祉係 ☎ 205-3301

福祉助成係 ☎ 205-3302

給付事務係 ☎ 205-3303

福祉支援係

☎ 205-3304

保健支援係 ☎ 205-3305

相談担当係 ☎ 205-3306

健康・子ども課

(保健センター内) ☎ 511-7221

保護課

相談担当係 ☎ 205-3274

保険年金課

給付係 ☎ 205-3341

保険係 ☎ 205-3342

収納・二係 ☎ 205-3343

年金係 ☎ 205-3344

市税に関するお問い合わせは **中央市税事務所** (北2東4 サッポロファクトリー2条館4階) へ

納税課

市税証明・口座振替 ☎ 211-3912

法人の収納担当 ☎ 211-3074

納税相談担当 ☎ 211-3913

市民税課

個人の

市・道民税担当 ☎ 211-3914

特別徴収担当 ☎ 211-3075

諸税課

法人市民税担当 ☎ 211-3071

事業所税担当 ☎ 211-3073

軽自動車税担当 ☎ 211-3076

固定資産税課

土地担当 ☎ 211-3917

家屋担当 ☎ 211-3918

償却資産担当 ☎ 211-3079

大倉山

※写真（下記4点）札幌市公文書館所蔵

て人気の展望台。展望ラウンジの屋上に市札幌の街並みと大倉山の自然が織りとができます。展望台からジャン「こんなに急なの〜!？」とその急

スキージャンプを見に行こう!!

大倉山イベント情報

2月13日（土）11時～
第28回UHB杯ジャンプ大会

6日（日）10時～
回宮様スキー大会国際競技会

（土）19時～
藤杯シーズンファイナル
イタージャンプ大会
なる可能性があります。

中学生以下 無料
の確認できる物持参)

などの詳細は、公財）札幌スキー連盟
www.age.ne.jp/x/sas/）でご確認

イベント



が見頃をの「サマー
ちが遊ぶ
随時お知

開催!
(日)

大倉山
いま へかし
今・昔

標高307mの大倉山。当時この地は、札幌郡琴似村大字琴似村「オンコの沢上流高地」という通称で呼ばれていました。この場所にジャンプ台が建てられる契機となったのは、スポーツの宮様と呼ばれた故秩父宮が手稲の山小屋での語らいの中で「将来札幌にオリンピックがくるとすれば、何よりも大きなジャンツェ（ジャンプ台）が必要」と話されたのが始まりでした。この話を聞いた当時の北大スキー部長大野精七博士がジャンツェ造りに精魂を傾け、宮様の口添えもあり、ノルウェーからジャンツェ造りの第一人者ヘルセツ中尉を招き本格的な建設工事に突入していきました。候補地として最初に挙げられたのは現在のジャンプ台の真裏にあたる小別沢（西区小別沢）の西南西に向いた斜面で、早速雪の台が造られ試験飛躍もされましたが、風が強過ぎるという理由で候補地から外れました。その後再度来道したヘルセツ一行は、三角山から荒井山、藻岩山麓にかけて歩いた末、現在の大倉山にたどり着き、その斜面を適地と決めました。工事は順調そのものでわずか数カ月間の工期で完成しました。昭和6年10月の事です。建設費は当時のお金で5万4800円で、大倉財閥のオーナー、大倉喜七郎男爵が私財を投じて建設しました。その厚意に報い、ジャンプ台は「大倉ジャンツェ」と命名されました。



昭和28年にはそれまでの60m級ジャンツェを80m級に改修。同時に70m級の「雪印ジャンツェ」が新設され大小2つのジャンプ台が並びました。その後昭和45年10月、札幌オリンピック開催に向けた改修時に「ジャンツェ」を英語風に「ジャンプ競技場」に変更。その時に「山」の一字が加えられ、それ以来「大倉山ジャンプ競技場」と呼ばれるようになりました。

現在の大倉山ジャンプ競技場は、FIS（国際スキー連盟）ワールドカップなどの国際大会が数多く開催されています。また、展望台やウィンタースポーツミュージアムなど札幌の観光スポットとしても人気を集めている他、都心に近いオアシスとして多くの区民に親しまれています。



大倉山に寄せる思い

ここに住んで74年余りになります。子どもの頃は1年を通じて大倉山は格好の遊び場でした。冬はパウダースノーが楽しめるスキー場、春夏はウドやワラビ、山ブドウ、こくわなどの山菜採りに興じていました。近くの小川や沢ではザリガニもよく捕れました。今でも生息していると思いますよ。現在は、ジャンプ台の裏側にある散策路をよくトレッキングしますが、小別沢トンネルから三角山に向かう途中、大木の樹洞にある巢からエゾシマフクロウを見ることができます。バードウォッチングにもおススメの場所です。退職後この地に戻り、今は落ち着いて生活していますが「本当にいい所に住んでいるなあ」と感じています。近くに素晴らしい山があり、自然林や野草などそういうものも身近な所にある地域は市内でもなかなかないと思います。大自然の中にある立派な施設やその周辺の緑豊かな森。この何物にも代えられない大倉山の「良さ」を皆さんも直接肌で感じてみませんか？ ぜひ大倉山まで足を運んでみてください！



ジャンプ競技場の近くに住む、松浦昭夫さんに幼少時からの思い出など、お話を伺いました。

魅力いっぱい！中央区再発見～

ウィンタースポーツミュージアム

オリンピックやノルディックスキー世界選手権など、札幌を舞台にした競技大会の貴重な資料を見学できる他、スキージャンプやボブスレーなど冬のスポーツの疑似体験をすることもできます。



子どもから大人までアスリートになった気分を味わえます。

子どもから大人までアスリートになった気分を味わえます。



- 11月～4月 9時30分～17時
- 5月～10月 9時～18時
- ¥ 大人600円。中学生以下無料。65歳以上450円（年齢の確認できる物持参）。その他割引制度あり。

山頂展望台



都心に近い眺望スポットとして上がると扇形に広がる190万都なす四季折々の風景を楽しむこブスタート地点を見下ろすと勾配なコースに驚く事必至！



▲5分間の空中散歩で展望台へ

【大倉山展望リフト】

- 11月4日～4月28日 9時～17時
- 4月29日～11月3日 8時30分～18時
- ¥ 往復500円。小学生以下300円。
- ※リフト整備による運休期間あり。

クリスタルハウス



1階には大倉山のオリジナルグッズなどが買える売店、2階には札幌の美しい夜景を見ながらジンギスカン料理を堪能できる「ラムダイニング大倉山」があります。



▲ステキな時間を過ごしてみては？

【売店】

- 11月4日～4月28日 9時～17時
- 4月29日～11月3日 9時～18時

【ラムダイニング大倉山】

- ランチ 11時30分～14時（ラストオーダー13時30分）
- ディナー 17時30分～21時30分（ラストオーダー21時）

※各施設の詳細については、大倉山総合案内（☎641-8585）までお問い合わせください。

3月
第87

3月19日
第17回伊
大倉山ナ
※時間は変更

■入場料（当日券）
高校生以上 1,000円、
65歳以上 500円（年齢
※前売券あり。発売場所
☎221-1661 HP <http://>
ください。

スキージャンプ
以外も！

大倉山を活用した



現在はスキージャンプ大会の他にも、ラベンダーや紅葉迎える時期に合わせて開催するジャズコンサート、区主催（ウインター）スポーツフェスタin大倉山など、子どもたるイベントも数多く開催しています。広報さっぽろなどからせしますので、ぜひご参加ください。



宮の森1274

地下鉄東西線「円山公園」駅下車→2番出口より円山バスターミナル→ジェイ・アール北海道バス[円14荒井山線]乗車（約10分）→「大倉山競技場入口」下車。徒歩約10分。

無料駐車場[大型車15台、普通車113台]



2017冬季アジア札幌大会
開催期間2017年2月19日(日)～26日

※詳細は全市版6～7ページをご覧ください。

開催まであと1年!!
みんなで大会を盛り上げよう!!

区役所関連施設の電話番号は、区民のページ「ちゅうおう」中央1ページをご覧ください。

2月11日からの内容です

無防備な 心に火災が かくれんぼ

中央区の人口と世帯数

10月以降の人口については、国勢調査の結果を基に算出するため、同調査の速報値が公表されるまでの間は掲載を見合わせます。再開は平成28年2月以降を予定しております。

交通事故発生件数

(概数)

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	51 (-13)	0 (0)	59 (-15)
札幌市	289 (-8)	0 (-1)	357 (+5)

※平成28年累計・1月20日現在。
() は前年比

旭山冬のフェスティバル 2016

▽内容 イグルー作り、スノーシューを履いての自然観察会、自然素材を使ったクラフト制作など。

▽日時 2月11日(祝)10時～。

▽会場 旭山記念公園(界川4)内「森の家」。

▽費用 大人200円、小中学生100円、未就学児は無料。

▽申込 不要。当日、直接会場へ。

▽その他 スノーシューはこちらで用意します。

(詳細) 旭山記念公園管理事務所

☎(200) 0311

市税の夜間・休日納付相談について

市税を納付できない事情があり、平日の17時15分までに市税事務所へお越しになれない方に対して、夜間・休日相談を行いますのでご利用ください。

さ。

▽夜間相談 2月29日(月)～3月4日(金)の20時まで。

▽休日相談 3月5日(土)、6日(日)の9時～16時。

(詳細) 中央市税事務所納税課

(北2東4 サッポロフアクトリー2条館4階)

☎(211) 3913

国民健康保険料の減免と夜間相談について

2月29日(月)は平成27年度国民健康保険料第9期分の納期限です。お忘れのないよう納付願います。

また、平成27年中の所得が、失業などにより前年と比べて大幅に減少し、保険料の納付が困難となった方は、申請により保険料が減免になる場合があります。平成27年中の収入を証明する書類(源泉徴収票・給与明細など)を必ず持参の上、ご相談ください。

なお、平日の17時15分まで

エンジョイ マタニティクッキング

妊娠中に必要な栄養とバランスのよい食事の作り方を学ぶ簡単料理教室を行います。

▽日時 2月24日(水)10時～13時(受け付けは9時45分から)。

▽会場 中央保健センター2階講堂・栄養実習室(南3西11)。

▽対象 区内在住で、初めてのお子さんを迎える妊娠5～7カ月の方。

▽定員・費用 24人・無料。

▽持ち物 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭き用タオル、上履き、筆記用具。

▽申込 2月18日(木)までに電話で。先着順。

(申込詳細) 市コールセンター

☎(222) 4894(8時～21時)

みんな元気!! 食育体験レストラン

※このレストランは事業名です。

減塩料理教室

身近な材料を使い、減塩のことと工夫を紹介します。

▽内容 調理実習・栄養講話。

▽献立 チキンのトマト煮、ポテトサラダカレー風味、ひらひらにんじんのツナ炒めなど。

▽日時 3月2日(水)10時～13時30分(受け付けは9時45分から)。

▽会場 中央保健センター2階講堂・栄養実習室(南3西11)。

▽対象 区内在住の方。

両親教室

ご夫婦で赤ちゃんを迎える準備をしませんか?

▽内容 講話、育児実習、妊

婦疑似体験など。

▽日時 3月4日(金)18時30分～20時30分(受け付けは18時から)。

▽会場 中央保健センター2階講堂(南3西11)。

▽対象 区内在住で、5～7月に出産予定の初妊婦およびその配偶者。

▽定員・費用 40組(80人)・無料。

▽持ち物 母子健康手帳、テキスト「わが家に赤ちゃんがやってくる」。

▽申込 2月17日(水)から電話で。先着順。

(申込詳細) 市コールセンター

☎(222) 4894(8時～21時)

▽定員・費用 25人・200円。

▽持ち物 エプロン、三角巾、手拭き用タオル、上履き、筆記用具。

▽申込 2月16日(火)までに電話またはファクス、ホームページで①教室名(減塩料理教室)、②氏名、③郵便番号・住所、④電話またはファクス番号を明記の上、申し込み。多数時抽選。結果は2月25日(木)までにはがきで連絡します。

※託児はありません。

(申込詳細) 市コールセンター

☎(222) 4894(8時～21時)

☎(221) 4894

HP <http://www.city.sapporo.jp/calcenter/uketsuke/>

第3地域包括支援センター 移転のお知らせ

山鼻・曙・幌西地区の高齢者相談を担当している第3地域包括支援センターが移転します。

▽移転日 2月15日(月)。

▽移転場所 第3地域包括支援センター(サッポロドラッグストア・セイコートmart・クリニック198札幌)。

第18ふじい宅建ビル2階。

(詳細) 保健福祉課保健支援係

☎(205) 3305

第3地域包括支援センター

☎(205) 0537

第3地域包括支援センター

☎(205) 0537

第3地域包括支援センター

☎(205) 0537

第3地域包括支援センター

税 申告の受け付けが始まります ～手続きはお早めに～

平成27年分の所得税及び復興特別所得税と、平成28年度住民税の申告期限は**3月15日(火)**です。

国税庁ホームページや「確定申告の手引き」を参考に、ご自分で作成の上、郵送などによりお早めに提出してください。

また、申告の際に、源泉徴収票原本の添付や、社会保険料・生命保険料・医療費など証明書（領収書など）の添付や提示が必要となる場合が多いですが、申告内容によって必要な書類は異なりますので、国税庁ホームページや「確定申告の手引き」で確認してください。

なお、税務署などで申告相談を受けられる方は、必要書類の他、念のため印鑑をお持ちください（還付申告の場合は、振込先口座の情報も必要です）。

区分	住民税の申告（市・道民税） ※所得税及び復興特別所得税申告済みの方は不要。	区分	所得税及び復興特別所得税の還付申告 （給与所得者・年金受給者）	所得税及び復興特別所得税の確定申告
会場	中央市税事務所 （北2東4 サッポロファクトリー2条館4階）	会場	札幌広域還付申告センター （北1西13 札幌市教育文化会館3階）	札幌中税務署 （大通西10 札幌第二合同庁舎） 札幌西税務署 （西区発寒4-1）
期間及び時間	3月1日(火)～15日(火) 8時45分～17時15分 ※土・日曜は休みです。 ※期間初日は大変混雑します。上記期間以前でも住民税申告の受け付けを行います。	期間及び時間	1月26日(火)～2月15日(月) 9時30分～16時 ※土・日・祝日、2月8日(月)は休みです。	2月16日(火)～3月15日(火)9時～17時 ※申告書の作成には時間がかかりますので、16時ごろまでにお越しください。なお、混雑状況により受け付けを早めに締め切ることがあります。 ※土・日曜は休みです。 なお、札幌西税務署では2月21日(日)・28日(日)は確定申告の受け付けを行います（札幌中税務署は開庁していません）。
詳細	中央市税事務所 市民税課市民税係 ☎211-3914	詳細	札幌中税務署 ☎231-9311 札幌西税務署 ☎666-5111 ※以下の住所のみ札幌中税務署、それ以外の中央区の方は札幌西税務署が管轄です。 ・大通 } 西1～10丁目 ・北1条～北5条 } ・南1条～南8条 } ・北6西10 } ・大通 } 東各丁目 ・北1条～北5条 } ・南1条～南7条 }	※自動音声によりご案内します。確定申告に関するご質問やご相談は案内番号「0」を選択してください。

※確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」でも作成・印刷して郵送などにより提出できます。また、「e-Tax^{イ-タックス}」を使えば、直接電子申告ができます。詳しくは国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）を参照してください。

※所得税及び復興特別所得税の確定申告をした方は、個人住民税（市・道民税）の申告をする必要はありません。

※所得税及び復興特別所得税の確定申告や個人住民税の申告を行う場合は、「ふるさと納税におけるワンストップ特例」の適用対象外となります。寄附金についても必ず申告に含めてください。

●公的年金等を受給されている方へ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税及び復興特別所得税の確定申告をする必要がありません。

なお、源泉徴収された税額の還付を受ける場合は、確定申告書を提出することができます。

また、所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。住民税に関しては中央市税事務所市民税課（☎211-3914）へお問い合わせください。

2月11日からの内容です

道路への雪出しはやめましよう。交通事故や渋滞の原因になります。

平成27年度 市民健康教育講座

▽内容 「加齢に伴う皮膚の病気」。



▽講師 桑園オリブ皮膚科クリニック院長
米田明弘医師。

▽日時 3月10日(木) 13時30分～14時30分(受け付けは13時10分から)。

▽会場 中央保健センター2階講堂(南3西11)。

▽対象 区内在住の方。

▽定員・費用 50人・無料。

▽申込 2月12日(金)～3月9日(水)の9時～17時に電話で(土・日曜を除く)。先着順。

(申込詳細) 健康・子ども課健康やか推進係
☎(511) 7223

地区センター講座

①手づくりみそ体験講座

▽内容 みそ造りの基本とコツを学びます。おにぎり・みそ汁の試食、みそのお持ち帰りあり(1詰程度)。

▽日時 2月24日(水) 10時～13時。

▽対象 区内在住か在勤の15歳以上の方(中学生を除く)。

▽定員・費用 12人・受講料800円、材料費千400円。

中央老人福祉センター 「定員制教養講座」受講生募集のお知らせ

▽日程等 下表の通り。

講座名	開講日	時間	定員
足もみ健康	第1・3月曜日	13時～15時	30人
ペン習字	月3回不定(火曜日)	13時～15時	20人
皮革工芸	第1・2・3火曜日	10時～12時	12人
手芸	第2・4火曜日	13時～15時	16人
木彫	第1・2・3水曜日	13時～15時	12人
フラワーアレンジメント	第2・4水曜日	10時～12時	12人
書道	月3回不定(木曜日)	13時～15時	20人
オカリナ	第2・4木曜日	13時～15時	20人
大正琴	第1・2・3木曜日	10時～12時	12人
絵手紙	月2回不定(木曜日)	10時～12時	20人
水彩画	第1・3金曜日	13時～15時	16人
陶芸	第1・2・3金曜日	10時～12時	16人

▽対象 満60歳以上の方。

▽期間 1年間(4月～平成29年3月)。

▽受講料 無料(※教材費は実費負担)。

▽会場 中央老人福祉センター(大通西19)。

▽申込 2月15日(月)～26日(金)の9時～16時にセンター登録証(登録証がない方は、健康保険証などの年齢と住所を証明できるもの)を持参の上、本人が直接同センターへ。電話や、代理の方による申し込みはお受けできません。

なお、定員を超えた場合は抽選となります(抽選日は3月3日(木))。

(申込・詳細) 中央老人福祉センター ☎614-1001

▽持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル、布巾。

②知って安心！子育て応援講座

▽内容 家庭学習の仕方や、子どもをやる気にさせる言葉の掛け方など。

▽日時 2月29日(月) 10時～12時。

▽対象 区内在住の、小学生または4月から小学生になるお子さんを持つ保護者。

▽定員・費用 12人・無料。

▽持ち物 筆記用具。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽申込 ①2月15日(月)、②2月16日(火)の9時～17時に電話

中央区民講座

「ボランティアによる、美術への誘い」～美術を身近に楽しもう！～

▽内容 道立近代美術館で開催中の「平山郁夫展」や道内作家作品についてボランティアがご紹介します。

で。先着順。

※定員に満たない場合は申し込み日を過ぎても受け付けます(日曜を除く)。また、応募者が著しく少ない場合は講座を中止することがあります。

(問い合わせ先) 旭山公園通地区センター
☎(520) 1700
FAX(561) 6868

▽日時 2月24日(水) 13時30分～15時。

▽対象 区内在住か在勤の15歳以上の方(中学生を除く)。

▽定員・費用 20人・無料。

▽会場 中央区民センター2階視聴覚室(南2西10)。

▽申込 2月12日(金) 9時30分～17時に同センター1階窓口か電話で。先着順。

※定員に満たない場合は申し込み日を過ぎても受け付けます(土・日曜可)。また、応募者が著しく少ない場合は講座を中止することがあります。

(問い合わせ先) 中央区民センター運営委員会
☎(271) 1100
FAX(261) 7405

健康づくり交流会

健康づくりに関する講演会などを行います。

▽内容 講演「いつでも・どこでも・だれでも ラジオ体操で健康づくり」。

▽講師 札幌地区ラジオ体操連盟 伊邊正敏氏。

▽日時 3月18日(金)10時～11時(受け付けは9時40分から)。

▽会場 中央区民センター2階区民ホール(南2西10)。

▽対象 区内在住の方。

▽定員・費用 150人・無料。

▽持ち物 上履き。

▽申込 2月15日(月)～3月15日(火)の9時～17時に電話で(土・日曜を除く)。先着順。

申込詳細 健康・子ども課健康推進係

☎(511) 7223

中央区フリーマガジン「まちのモト」

中央区のフリーマガジン「まちのモトVOL.16」を市電車内、区内公共施設などで配布中です。

また、区役所ホームページ「まちのモト」で読むこともできます。

(詳細) 地域振興課まちづくり調整担当 ☎(205) 3221

札幌大通まちづくり株式会社 ☎(211) 1185

交通事故「0」を目指して

【第3回】交通事故を知る～歩行者・冬道編～

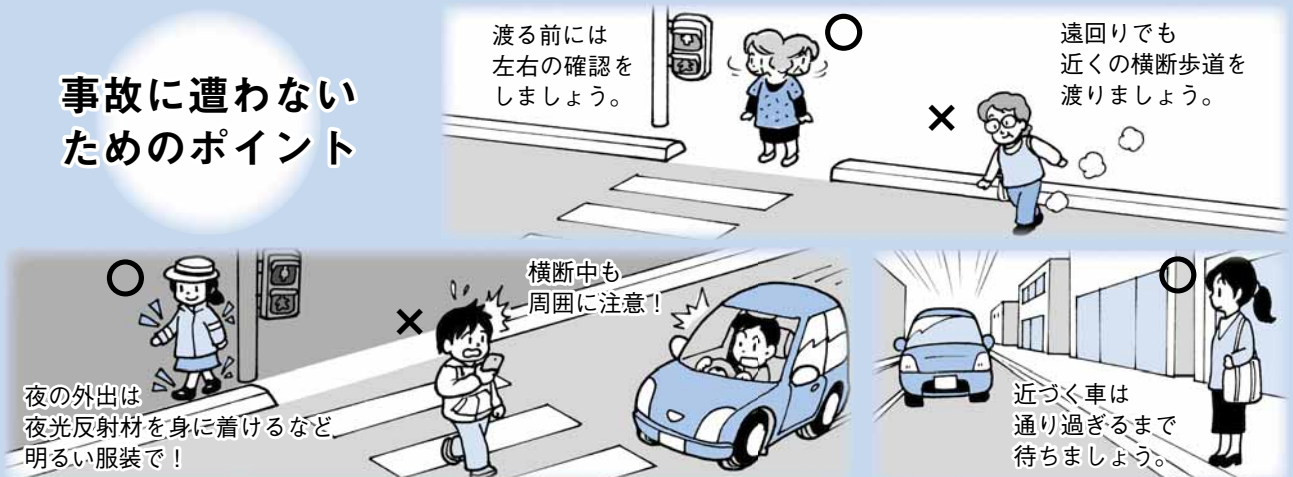
交通安全をテーマとして、さまざまな情報をお届けするシリーズ第3回は「交通事故を知る～歩行者・冬道編～」です。

歩行者事故の発生状況と交通安全のポイントの他、冬道の注意点を知り、みんなで交通事故ゼロを目指しましょう。

歩行者事故の発生状況

歩行中の事故には、横断歩道外での横断、信号無視、飛び出しなど歩行者側の過失により起こってしまうものも多く、高校生以下は飛び出し、高齢者は横断歩道外での横断が目立っています。

事故に遭わないためのポイント



冬道の注意点

スリップ事故に注意!

急ブレーキや急ハンドルなど「急」の付く運転は危険です。スピードを控え、安全運転に努めましょう。



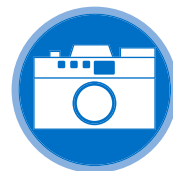
急な飛び出しに注意!

道路の雪山により、発見されにくく危険です。道路を渡る時は一度立ち止まり、安全を確認してから渡りましょう。



お知らせ

中央区交通安全運動推進委員会(中央区民センター1階 ☎271-1095)では、事故防止のポイントなどを記載した「安全へのメッセージ」を配布しています。



初笑いに福来たる

1/7

新春子どもお楽しみ大会が西会館（南6西13）で行われ、地域の子どもたちや保護者など100人以上が参加しました。

この日は、笑団屋「真田組」による太神楽や腹話術、マジックなどさまざまな芸が披露され、集まった子どもたちは新年の初笑いを大いに楽しみました。



▲バルーンアートで何ができるかな～



▲いつもより余計に回ってる？

遊べや雪ん子

1/8

市立向陵中学校（北4西28）を会場に、スノーフェスタが行われ、親子連れや地域住民、学生ボランティアなど約700人が参加しました。

グラウンドと体育館には「雪中玉入れ」や「そり遊び」「輪投げ」など、室内外で楽しめる遊びが用意され、雪まみれになってはしゃぐ子どもや、ボランティアと一緒に遊ぶ幼児などの姿がたくさん見られました。



▲赤ちゃんから楽しめます



▲雪中玉入れ、負けないぞ！

かみしめる大人の自覚

1/11

平成28年中央区新成人のつどいが札幌パークホテル（南10西3）で開催されました。中央区では、1,988人（男性948人、女性1,040人）が晴れて大人の仲間入りをしています。

晴れ着をまとい、友人との久しぶりの再会を喜んだ新成人たちは、参加者全員で札幌市民憲章を唱和し、代表者が新成人としての決意を述べました。



▲「わたしたちは、時計台の鐘になる札幌の市民です。」



▲新たな門出を仲間とともに